

子ども教育 通信



今年度からは
総合型選抜入試
(旧AO入試)が
始まります。

詳しくはバーチャル
オープンキャンパスをチェック!



12期生71名の スタート!!

2020年度は、71名が入学しました!現在、感染症拡大防止のため、全ての授業をオンラインで実施しています。早く学生が元の大学生活に戻ることを願っています。

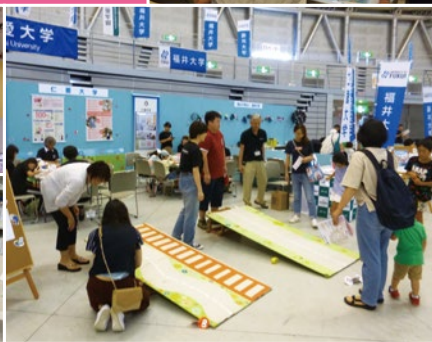
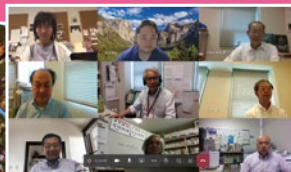
昨年度の実績としては、小学校教諭に新卒者が正規採用され、公立・私立保育士及び保育教諭、幼稚園教諭の採用者数は例年以上となりました。就職率は5年連続で100%、専門職割合は約8割と、高水準を維持しています。定員が20名増の70名になってから初めての卒業年度で、教育・保育分野で人手が不足する中、多くの先輩たちが社会へはばたきました。



子ども教育学科長
伊東 知之教授

多機能の遠隔授業で、学びを継続!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期の授業はインターネットを活用した遠隔方式を採用しています。学生はオンラインの学習管理システムを利用して、主に講義動画の視聴や教材の使用、課題の提出が行えます。授業によっては、アプリケーションを用いたリアルタイムの講義や学生の発表、グループワーク、討論も実施。また、チャットでの質疑応答など、オンラインならではの素早いやり取りは、新たな利点となっています。遠隔授業で確かに学びを継続させながら、学生と教員が顔を合わせられる日を心待ちにしています。



子ども教育学科の強みが、数字ではっきり見えてくる！



データでわかる就職状況

本学科では、小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、保育士資格、児童厚生一級指導員という、子どもに関わる4つの免許・資格取得を充実サポート。そして、各採用試験を徹底的にバックアップしています。

教育機関への就職が多い！

データ 1

子ども教育学科の就職率 (令和元年度卒業生)

卒業生全員が就職！

100%

5年連続

(就職希望者67名、就職者67名)



データ 5

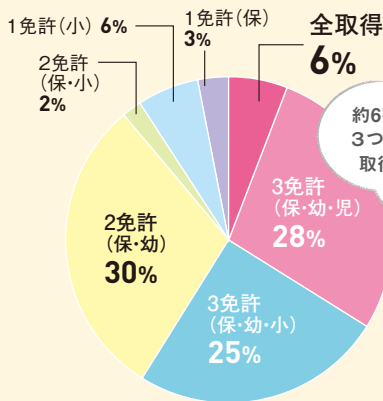
業種別就職状況

- 地方公務員 (公立保育所・公立認定こども園・公立幼稚園) (任期付含む) **21名**
- 小学校教諭 (講師含む) **12名**
- 私立認定こども園 **12名**
- 私立保育所 **5名**
- 私立幼稚園 **1名**
- 児童養護施設 **1名**
- 一般企業等 **15名**

データ 2

免許・資格取得率

- 保育士資格 : **63名 94%**
- 幼稚園教諭一種免許状 : **60名 90%**
- 小学校教諭一種免許状 : **25名 37%**
- 児童厚生一級指導員 : **23名 34%**



TOPIC

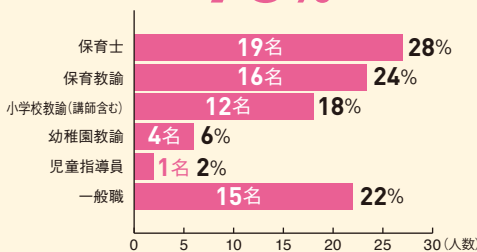
過去6年間で、**35名**が小学校教諭に**正規採用**！
2014年度に学科初の正規採用者を輩出して以来、
毎年実績が刻まれています。
(福井県19人、石川県7人、富山県2人、新潟県3人、
京都府1人、東京都3人)

データ 3

就職状況

専門職の割合が高い！

専門職就職率 78%



約半数が公務員に！

データ 4

専門職就職状況

- 小学校教諭**正規採用** (福井県2名) **2名**
- 小学校講師**採用** **10名**
- 公立保育士、保育教諭、
幼稚園教諭**正規採用** (内任期付2名) **21名**
(福井市7人、あわら市2人、坂井市3人、鯖江市3人、越前市5人、敦賀市1人)
- 私立保育士、保育教諭、
幼稚園教諭**正規採用** **18名**

→67名のうち**33名 (49%)**が公務員！

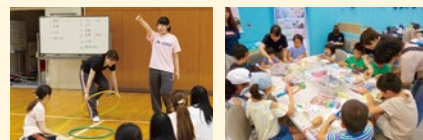
データ 6

主な就職先

- 地方公務
福井県教育委員会(小学校教諭・小学校講師)、石川県教育委員会(小学校講師)、富山県教育委員会(小学校講師)、福井市役所(保育士)、越前市役所(保育教諭・保育士・幼稚園教諭)、鯖江市役所(保育教諭・保育士・幼稚園教諭)、坂井市役所(保育士)、あわら市役所(保育教諭)、敦賀市役所(保育士)
- 認定こども園
尾上幼稚園、あおいこども園、さくら認定こども園、昭和認定こども園、第二早翠幼稚園、認定こども園あさげ、はぎのこども園、はちまんこども園、みつここども園、めぐみこども園、和田こども園

県内での就職に強い！

- 保育所
邑知保育園(石川県)、国高保育園、小学館アカデミーかりやど保育園(東京都)、そよぞよ保育園、わかか保育園
- 幼稚園
ひかり幼稚園



はじめまして！
新任教員
紹介



国語を学ぶことは、全ての学びの基盤になります。

三田村 雅人 准教授

専門/国語教育法
出身地/越前市
趣味/落語や映画、絵画の鑑賞

幼・保、小中学校で重要な「主体的・対話的で深い学び」には、思考力やコミュニケーション能力が求められます。その基盤となるのが、語彙や読み書き、話す・聞くなどの言語活動であるため、国語は、全ての教科を支える重要な科目と言えます。子ども教育学科の学生の皆さんには、課題意識を持ちながら主体的に学びに取り組んでほしいと思います。また、今、学校で重視されている「チーム学校」に寄与できる資質を育ててください。